



第58号  
平成17年(2005年)5月5日  
発行者 T-567-8502  
茨木市西安城 2-1-15  
追手門学院大学校友会  
会長 小坂井俊夫  
電話 072-643-6135  
FAX 072-643-6099  
©2005

福井 仁  
林 大橋 平野 鶴  
大橋 関 関  
教男 隆行 陽一 昌雄 謙二 桑原 栄門  
(七二・経経) (七一・文社) (七十一・経経) (七十一・文社) (七十一・文社)  
吉田 貢田 浩幸 肇 (七五・文社)

氏名 卒年・学部科 岡田 宏 (七十・経経)  
桑原 栄門 (七十・経経)  
新野三四子 (七十・文社)  
関 関  
鶴 謙二 桑原 栄門  
平野 関  
大橋 関  
教男 隆行 陽一 昌雄 謙二 桑原 栄門  
(七二・経経) (七一・文社) (七十一・経経) (七十一・文社) (七十一・文社)  
福井 仁 林 大橋 平野 鶴  
大橋 関 関  
教男 隆行 陽一 昌雄 謙二 桑原 栄門  
(七二・経経) (七一・文社) (七十一・経経) (七十一・文社) (七十一・文社)

## 開票結果の新役員候補一覧表

氏名 卒年・学部科 佐々 進一 (七三・経経)  
吉田 貢田 浩幸 肇 (七五・文社)

氏名 卒年・学部科 佐々 進一 (七三・経経)  
吉田 貢田 浩幸 肇 (七五・文社)

## 次期役員候補者推薦の開票結果をお知らせます

選挙管理委員長 垣尾 和彦

去る三月三十一日消印有効で「新役員候補者推薦書」

を校友会会員から郵送戴きました。封書数は、五十通で

ました。四月二十四日(日)の午前十時から母校に於て立会人の監視のもと開票。

送達票の内、一票は、自分で自分を推薦し無効。他に、同一人物に対する四票が重なっていたので、有効数は四十三票分。内、二名は終身会費未納で、無資格となります。

## 校友会支部便り

校友会には現在、四つの支部があります。東京(関東)支部が最初に発足し、

次に九州支部、中国四国の

支部・東海支部と設立されました。残念ながら、今、九州支部だけが自立して、活動を継続しています。

## 九州支部の総会と懇親会

支部会長 山崎 健一

平成十七年二月二十六日、

土曜日の午後、福岡市で、

第十二回の九州支部総会と

懇親会を十二名が集い、開

きました。

今回、支部の前会長、

岩崎陽一さんが海外の日本

人学校校長として赴任され

ますので、日ごろの感謝と

お祝いを兼ねて、関西弁で

談笑しながら過ぎ来し方の大

学生時代を懐かしみました。

この会は、毎年、二月の土曜日、昼間に開いております。

来春は、長崎を予定して

いますので、長崎に在住の方で、世話役を引き受けて

下されば助かります。

毎回、校友会役員の方や

学校関係者がご来臨下さり

感謝しております。

来春、二月の土曜の午後、

長崎で楽しい思い出を作りましよう。ぜひご来会を!

寄贈者氏名	卒年・部科
片岡 秀次	(八二・経営)
藤井 直樹	(○二・経営)
近藤 一朗	(九八・経営)
堀川 耕二	(七五・経営)
高橋 敬一	(八五・文心)
坂本 武志	(九五・文英)
三浦 暢子	(八八・文英)
川端 敬三	(八一・経営)
前田 順一	(七二・経営)
木下 真由美	(八二・文心)
伊与木俊樹	(八二・文英)
宮脇 公男	(八七・経営)
太田 彰彦	(七〇・経営)
岡田 徳二	(九六・経営)
八木 賀子	(九一・文東)
森蔭 和也	(九五・文心)
和田 圭子	(七六・経営)
岡本 美濃岡伸也	(七五・文東)
北山 重良	(八四・文社)
大田 幸正	(九三・文社)
大田 重美	(八六・院文)
岡本 久子	(七五・文東)
大田 大次郎	(○二・経国)
増田 精一郎	(九一・文東)
石原 學	(九〇・文社)
森 雜村	(九八・文社)
嘉納 泉	(九六・文東)
馬場 刚	(九九・文社)
太田 健夫	(九六・文東)
坂本 船見	(九六・文東)
西埜 紀子	(九六・文東)
高橋 前田	(九六・文東)
木下 真由美	(八六・文東)
伊与木俊樹	(八二・文英)
宮脇 公男	(八七・経営)
太田 彰彦	(七〇・経営)
岡田 徳二	(九六・経営)
八木 賀子	(九一・文東)
森蔭 和也	(九五・文心)
和田 圭子	(七六・経営)
岡本 美濃岡伸也	(七五・文東)
北山 重良	(八四・文社)
大田 幸正	(九三・文社)

「会員名で打ち出せない字を  
「当て字」にしています。どうか、  
お許し下さい。  
(編集者)

母校の図書館から、次のような案内状が届きました。  
「追手門学院大学付属図書館改修完成並びに宮本輝ミュージアム開設記念行事のご案内」  
午前十一時三十分から  
官本輝氏の  
記念講演会 学生会館  
午後一時三十分から  
案内状は葉書入りの招待状でした。

記念講演会は参加申込者が多い様子。校友会会員は母校図書館の川崎事務長にお電話下さい。電話番号は、○七二一六四一九六三八

寄贈者氏名	卒年・部科
片岡 秀次	(八二・経営)
藤井 直樹	(○二・経営)
近藤 一朗	(九八・経営)
堀川 耕二	(七五・経営)
高橋 敬一	(八五・文心)
坂本 武志	(九五・文英)
三浦 暢子	(八八・文英)
川端 敬三	(八一・経営)
前田 順一	(七二・経営)
木下 真由美	(八二・文心)
伊与木俊樹	(八二・文英)
宮脇 公男	(八七・経営)
太田 彰彦	(七〇・経営)
岡田 徳二	(九六・経営)
八木 賀子	(九一・文東)
森蔭 和也	(九五・文心)
和田 圭子	(七六・経営)
岡本 美濃岡伸也	(七五・文東)
北山 重良	(八四・文社)
大田 幸正	(九三・文社)

「会員名で打ち出せない字を  
「当て字」にしています。どうか、  
お許し下さい。  
(編集者)

## 校友会会員の新著紹介

### 編集後記

二〇〇四年四月二十五日、

米田誠良(六一・経営)さ

んはベンネーム「千夢」で、

近代文学社から、左記の

本を出版されました。

「カウンターレディ」

米田誠良さんは、某運送

会社の運行責任者。今まで

色々と苦労して来たので、

ペンネームで「スナックで

織りなされる人間模様を描

いた」とのことです。

株近代文学社の発行

本文 千二百円と税

六十ページ

この為の準備が始まった。

更地を作るために、今は、

一号館前の階段は無くその

中央棟と大教室を建設する。

私たちの母校、大きな意味

での母校は明治二十一年に

創設した追手門学院。二、

三年後、創立百二十周年を

迎える。私たちの母校の、

大学は、一号館前に壮大な

竹の子が風に騒いでいる。

母校は、自然の豊かさに

囲まれたキャンパス。だが、

その辺りは殺伐とした荒山。

四月に心を和やかにした

桜の花が散ると若葉が萌え

出で、坂道に沿って伸びる

竹の子が風に騒いでいる。

母校は、自然の豊かさに

囲まれたキャンバス。だが、

その為の準備が始まった。

更地を作るために、今は、

一号館前の階段は無くその

中央棟と大教室を建設する。

私たちの母校、大きな意味

での母校は明治二十一年に

創設した追手門学院。二、

三年後、創立百二十周年を

迎える。私たちの母校の、

大学は、一号館前に壮大な

竹の子が風に騒いでいる。

母校は、自然の豊かさに

囲まれたキャンバス。だが、

その為の準備が始まった。

更地を作るために、今は、

一号館前の階段は無くその

中央棟と大教室を建設する。

私たちの母校、大きな意味

での母校は明治二十一年に

創設した追手門学院。二、

三年後、創立百二十周年を

迎える。私たちの母校の、

大学は、一号館前に壮大な

竹の子が風に騒いでいる。

母校は、自然の豊かさに

囲まれたキャンバス。だが、

その為の準備が始まった。

更地を作るために、今は、

一号館前の階段は無くその

中央棟と大教室を建設する。

私たちの母校、大きな意味

での母校は明治二十一年に

創設した追手門学院。二、

三年後、創立百二十周年を

迎える。私たちの母校の、

大学は、一号館前に壮大な

竹の子が風に騒いでいる。

母校は、自然の豊かさに

囲まれたキャンバス。だが、

その為の準備が始まった。

更地を作るために、今は、

一号館前の階段は無くその

中央棟と大教室を建設する。

私たちの母校、大きな意味

での母校は明治二十一年に

創設した追手門学院。二、

三年後、創立百二十周年を

迎える。私たちの母校の、

大学は、一号館前に壮大な

竹の子が風に騒いでいる。

母校は、自然の豊かさに

囲まれたキャンバス。だが、

その為の準備が始まった。

更地を作るために、今は、

一号館前の階段は無くその

中央棟と大教室を建設する。

私たちの母校、大きな意味

での母校は明治二十一年に

創設した追手門学院。二、

三年後、創立百二十周年を

迎える。私たちの母校の、

大学は、一号館前に壮大な

竹の子が風に騒いでいる。

母校は、自然の豊かさに

囲まれたキャンバス。だが、

その為の準備が始まった。

更地を作るために、今は、

一号館前の階段は無くその

中央棟と大教室を建設する。

私たちの母校、大きな意味

での母校は明治二十一年に

創設した追手門学院。二、

三年後、創立百二十周年を

迎える。私たちの母校の、

大学は、一号館前に壮大な

竹の子が風に騒いでいる。

母校は、自然の豊かさに

囲まれたキャンバス。だが、

その為の準備が始まった。

更地を作るために、今は、

一号館前の階段は無くその

中央棟と大教室を建設する。

私たちの母校、大きな意味

での母校は明治二十一年に

創設した追手門学院。二、

三年後、創立百二十周年を

迎える。私たちの母校の、

大学は、一号館





## 平成17年度 収支予算書

平成17年4月1日から  
平成18年3月31日まで

科 目	予 算 額	前 年 度 決 算 額	差 異
<b>収入の部</b>			
会 費	50,720,000	57,480,000	△ 6,760,000
受 取 利 息	40,000	40,949	△ 949
雑 収 入	0	0	0
大 学 周 年 事 業 寄 付 金	0	0	0
宮 本 輝 ミ ュ ー ジ ア ム 開 設 協 賛 金	0	1,251,000	△ 1,251,000
校 友 会 会 員 名 簿 関 係	15,000	15,000	0
<b>収 入 の 部 合 計</b>	<b>50,775,000</b>	<b>58,786,949</b>	<b>△ 8,011,949</b>
<b>支出の部</b>			
一 般 経 費			
人 件 費	900,000	852,720	47,280
会 報 印 刷 費	1,500,000	1,221,780	278,220
そ の 他 印 刷 費	350,000	319,040	30,960
通 信 費	5,800,000	4,892,094	907,906
交 通 費	30,000	0	30,000
消 耗 品 費	30,000	88,934	△ 58,934
会 議 費	30,000	10,670	19,330
質 借 料	30,000	0	30,000
慶弔 費	20,000	0	20,000
名 簿 完 備 費	1,700,000	1,669,405	30,595
事 務 費	0	0	0
用 品 費	0	190,942	△ 190,942
雑 費	10,000	3,810	6,190
公 租 公 課	20,000	17,196	2,804
卒 業 記 念 品 代	8,600,000	8,568,000	32,000
学 友 会 活 動 援 助 費	500,000	0	500,000
大 学 祭 援 助 費	200,000	200,000	0
支 部 設 立 準 備 費	100,000	0	100,000
支 部 援 助 費	200,000	0	200,000
国 際 交 流 費	150,000	0	150,000
寄 付 金	4,000,000	4,200,000	△ 200,000
財 団 設 立 準 備 基 金 繰 入	25,000,000	25,033,148	△ 33,148
<b>[予備費]</b>	<b>100,000</b>	<b>0</b>	<b>100,000</b>
<b>支 出 の 部 合 計</b>	<b>49,270,000</b>	<b>47,267,739</b>	<b>2,002,261</b>
当 年 度 収 支 超 過 額	1,505,000	11,519,210	△ 10,014,210
前 年 度 繰 越 収 入 超 過 額	7,717,064	0	7,717,064
前 年 度 繰 越 支 出 超 過 額	0	3,802,146	△ 3,802,146
次 年 度 繰 越 収 入 超 過 額	9,222,064	7,717,064	1,505,000
次 年 度 繰 越 支 出 超 過 額	0	0	0

## 平成16年度 決 算 書

## 貸借対照表

平成17年3月31日

校友会 単位 円

資産の部	単位 円		
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固定資産	611,127,180	586,094,032	25,033,148
その他の固定資産	611,127,180	586,094,032	25,033,148
財團設立準備基金(特定預金)	611,127,180	586,094,032	25,033,148
流動資産	59,675,551	52,842,831	6,832,720
現金預金	59,675,551	52,842,831	6,832,720
資産の部 合 計	670,802,731	638,936,863	31,865,868

負債の部	単位 円		
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
流动負債	51,958,487	56,644,977	△ 4,686,490
未払金	82,280	88,770	△ 6,490
前受金	50,520,000	55,200,000	△ 4,680,000
義援預り金	1,356,207	1,356,207	0
負債の部 合 計	51,958,487	56,644,977	△ 4,686,490

基本金の部	単位 円		
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
財團設立準備基金	611,127,180	586,094,032	25,033,148
基本金の部 合 計	611,127,180	586,094,032	25,033,148

消費収支差額の部	単位 円		
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
翌年度繰越 消費収入超過額	7,717,064	0	7,717,064
翌年度繰越 消費支出超過額	0	3,802,146	△ 3,802,146
消費収支差額の部 合 計	7,717,064	△ 3,802,146	11,519,210
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
負債の部、基本金の部及び 消費収支差額の部 合 計	670,802,731	638,936,863	31,865,868

平成17年6月 日
追手門学院大学 校友会 平成16年度決算
会計監査報告
公正なる監査の結果、別紙諸計算書は、平成16年4月1日より、
平成17年3月31までの校友会の保有する財産及び収支の状況
を正しく示しているものと認め、ここにご報告いたします。
追手門学院大学校友会
監 事 村 井 秀 郎
監 事 阿 部 敏 夫

校 友 会	単位 円		
取 入 の 部	科 目	予 算	決 算
一般収入		55,160,000	57,495,000
会費収入		55,120,000	57,480,000
名簿収入		40,000	15,000
寄付金収入		0	1,251,000
宮本輝ミュージアム開設賛助金		0	1,251,000
資産運用収入		40,000	40,949
受取利息配当金収入		40,000	40,949
前受金収入		0	50,520,000
前受金収入		0	50,520,000
資金収入調整勘定		0	55,200,000
前期末前受金		0	55,200,000
前年度繰越支払資金		52,842,831	52,842,831
取 入 の 部 合 計		108,042,831	106,949,780
			1,093,051

収 支 計 算 書	単位 円		
取 入 の 部	科 目	予 算	決 算
会 費		55,120,000	57,480,000
受 取 利 息		40,000	40,949
雑 収 入		0	0
大 学 周 年 事 業 寄 付 金		0	0
宮 本 輝 ミ ュ ー ジ ア ム 開 設 協 賛 金		0	1,251,000
校 友 会 会 員 名 簿 関 係		30,000	15,000
<b>取 入 の 部 合 計</b>		<b>55,190,000</b>	<b>58,786,949</b>
			△ 3,596,949
<b>支 出</b>			







学院創立二二〇周年記念事業の一環として整備されていたグランド・駐車場の整備工事がこのほど完成し、十一月十二日、五号館学生ホールに関係者を集め披露式が挙行されました。また校友会寄贈の時計も

デザインに合わせて設置しました。また、午後からは大学創立プレ四十周年記念企画の「変革する大学」シリーズの追手門学院大学版の出版記念パーティーが食堂棟で開催されました。

本は日経BPムックシリーズとして国内有名大学の二十八番目として取り上げられたもので、各書店で好評販売中です。学長をはじめ関係者が多数列席し、テープカットが行われ、見学会が行われました。式には大木理事長、後藤学長、宮本輝氏が登壇しました。

新入生に宮本輝氏著作「青が散る」文庫本完成披露を行う



## 大学 グランド・駐車場整備 完成披露を行う

### 新入生に宮本輝氏著作「青が散る」文庫本

#### 校友会から進呈

衆議院議員に当選  
大塚たかし氏

追手門学院校友会山桜会90周年  
追手門学院創立120周年  
日本銀行総裁 福井俊彦氏を招いて  
「活力ある日本経済の実現に向けて」と題して来る3月18日講演会開催

追手門学院校友会山桜会が主催する標記の講演会が3月18日(土)に本学小学校110周年記念ホールで開催されます。日銀は量的緩和政策を今春にも解除すると打ち出ましたが、政府は慎重論。日本経済は将来どう進むべきか、氏の講演はまさにグッドタイミング、またどんな機会です。会報発行時、お申し込みの締め切りは終了していますが、ぜひお問い合わせを。

◆問い合わせ先◆

創立120周年記念事業事務局 072-641-9720まで



URL <http://www.ogu-koyukai.com>

校友会  
会員登録

会員登録のホームページ

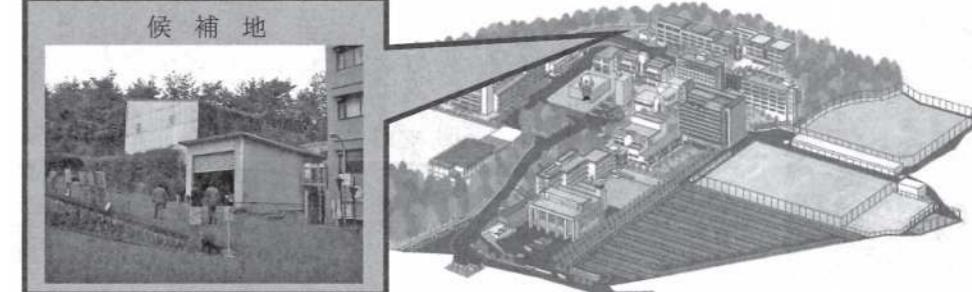
立ち上がる

内容は随時更新の予定

## 校友会館の候補地決まる

二号館東側、ボイラーリー室跡に建設

「校友会ホームページ」が二〇〇六年三月に立ち上がることになりました。  
内容は  
① トップページ  
② 会長あいさつ  
③ 学長からのメッセージ  
④ 校友会規則  
⑤ 沿革  
⑥ 委員会だより  
⑦ 支部だより  
⑧ 事務局からのお知らせ  
⑨ 在学生への支援事業案  
⑩ 組織図  
⑪ 個人情報の取扱いについて  
⑫ お問い合わせ  
⑬ 基本にして、会報などの広報情報を遅滞なく会員に周知できるよう態勢を整備していくりますので、皆様のご協力をよろしくお願ひいたします。  
現在整備中のホームページが上記のURLからご覧になれます。  
また、ホームページは随時更新いたしますのでご期待ください。



校友会の懸案であつた「校友会館」の候補地がこのほど後藤学長との懇談会により決定されました。今後は実務レベルでの調整により具体化させる予定です。  
候補地は本学二号館横のボイラー室跡とガレージの部分で、学生が食堂へ行く通り道に面しており、校友会の活動のPRにはぴったりの場所です。  
広さは約百坪あり、建物の規模や外観は大学が行っている全体プランに即したものとと考えております。



学長との会談

**120th anniversary**

追手門学院は2008年に創立120周年を迎えます

**40th anniversary**

追手門学院大学は2006年に創立40周年を迎えます

◇2006年度 大学創立40周年◇

2006年度追手門学院大学は創立40周年を迎えます。校友会では40周年を記念して、大学と共に『宮本輝ミュージアム』開設一周年記念イベントを開催する運びとなりました。『宮本輝ミュージアム』には、本学第一期卒業生、作家宮本輝氏の全著作・直筆原稿・愛用の品等を展示する『宮本輝ミュージアム』を開設しています。

大学創立40周年及びミュージアム開設一周年を記念して宮本輝氏と映画監督小栗康平氏の対談及び映画「泥の河」を上映することになりました。

この記念イベントに校友会会員の方100名をご招待いたします。参加をご希望の方は右記の方法でお申し込みください。

■講演会日時■

**2006年5月27日(土)**

午後0時30分開場  
午後1時00分開演  
午後4時30分頃終了予定

■場所■

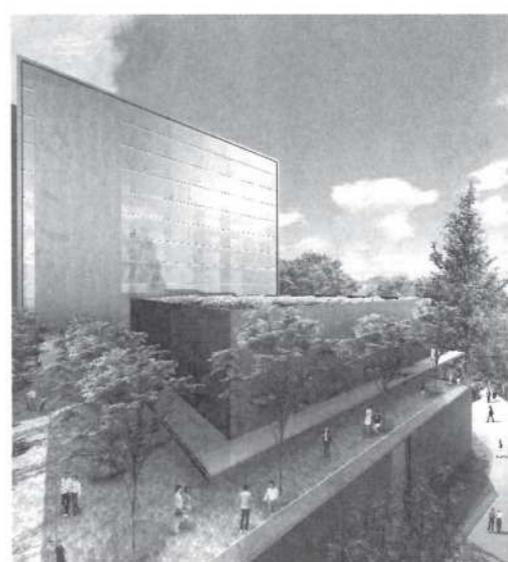
追手門学院大学学生会館3階 大ホール

【連絡・問い合わせ先】

追手門学院大学附属図書館  
電話 072-641-9639  
(平日 9:30~17:00)  
<http://www.oullib.otemon.ac.jp/>

追手門学院大学  
追手門学院大学校友会

**宮本輝ミュージアム開設一周年記念イベントのご案内**



中央棟・6号館完成予想図

校友会会員の皆様方には、平素は校友会活動にご支援ご協力を賜り、厚くお礼申しあげます。

さて、追手門学院大学は、今年創立四十周年を迎える。更に一年後の二〇〇八年には学院創立一二〇周年を迎える。創立一二〇周年記念事業として母校にお

きましては、学生とのコミュニケーション重視の教育サービス提供を目的とした中央棟の建設並びに大教室の不足の解消とIT設備の充実を目指した六号館の建設に着手いたしております。

さらに、教育・研究の充実と施設設備の改善を行うために、これらの新しい学

## 記念事業総合募金のお願い

校友会会长 平野 昌雄

舍に付随する教育施設としてのIT設備等最新設備・備品の設置、教具の更新などを図ついかねばなりません。

そこで学院創立一二〇周年を迎えるにあたり、財政基盤の確立が求められており、周年事業の成功と大学(学院)の発展のために、総合募金への卒業生の皆様の強力なご支援をお願い申し上げる次第です。

つきましては、会報に同封いたします趣意書等をご理解いただきまして、この総合募金のご協力を賜りますよう、ここに重ねてお願い申し上げます。

つきましては、会報に同封いたします趣意書等をご理解いただきまして、この総合募金のご協力を賜りますよう、ここに重ねてお願い申し上げます。

申しあげます。

申しあげます。</p

テレビ見ました  
「ずっと逢いたかった

服部泰平さん原作

文英卒の服部泰平さん原作の「ずっと逢いたかった」がフジテレビで放送されました。

紙をいただきました。

学文学科を卒業したもので、先日放送された服部泰平さんの原作の「ずっと疊、

届いた手紙。感動しました。  
卒論ゼミでは安西一郎教授  
より、第二次世界大戦の話  
やアメリカの事を聞いてい  
ました。その分、戦中の映  
像が出るとその頃の話がよ  
みがえりました。  
そして、今の世の中が抱



さる十月に福井県で開催された少林寺拳法国際大会で本学少林寺拳法部荻野裕樹・河田健一・増本和也が最優秀選手として外務大臣賞を受賞しました。

この大会は四年に一度の開催で、今回は世界二十二カ国から強豪が集合、参加者は三千五百人を数えまし

一〇〇五年、十月九日、  
十日の二日間に渡り、少林  
寺拳法国際大会<sup>10</sup>福井が行  
われました。この国際大会  
は四年に一回開かれており、  
世界中の拳士が集まる文字  
通り最も大きな大会です。  
初日は国内選考<sup>11</sup>全国大

少林寺拳法部 福井県にて開催の国際大会で

れる社会問題、ひきこもり、リストラなど、私も六才と四才の息子がいます。教育の不安もあります、将来、自分がその立場になったとき対応でできるのだろうか・・とテレビをみて思います。

追大キャンパスを巢立て十数年。追大の地は一度事務員募集の時に訪れたきりですが、今でも当時の追大キャンパスを懐かしく思い出します・・・略』

と当時の出来事や熱き思い

を語つておられます。  
お手紙を読むうちに編集  
をしている我々もつい当時  
の思い出に浸つてしまい手  
が止まってしまいました。  
会員の皆様もぜひお手紙  
を書いてください。待つて  
います。

会があり、会場に着くと凄い熱気で、小さな子供さんからかなりご年輩の方まで当然ですが、みなさん道衣を着て一緒に汗を流している光景は圧巻でした。その傍ら、私たちも道衣に着替え、予選に備え準備運動を始め、そしていよいよ予選開始。元気のいい気合いが会場に響き渡る中、いよいよ自分たちの出番です。ただ、不思議と特に緊張もなくいつも通りやれたことが印象的でした。結果、予選通過。しかし、うかうかもしていらっしゃません。次の日に備え宿舎にて体を休め、そして翌日、いよいよ国内決勝、国際大会です。私は少し体調を崩してしまい、正直不安でした。決勝まで勝ち上がってきたツワモノ揃い、やるしかないと腹をくくり国内決勝に臨み、結果は一位通過。国際大会に駒を進めることができました。外国の拳士は体格が良く、迫力満点。自分は外国の方々の道衣姿は初めてで少し違和感がありました。

九州支部総会開く

校友会九州支部は、二月二十五日、熊本市のホテルニユーオオタニ熊本で開催されました。

## 編集後記